材政報告会 2025





2 忍野村

子育て支援

ひとり、ひとりが 生き生きと生活できる 村づくりのために

インフラ整備

令和7年11月14日(金)午後6時30分~ 忍野村民ふれあいホール

ご挨拶

本日は大変お忙しい中、「村政報告会」にご参加いただき 誠にありがとうございます。

また、常日頃は本村の行政運営に、ご理解とご協力をいただいておりますこと、この場をお借りいたしまして改めて感謝申し上げます。

さて、忍野村も明治8年2月15日に忍草村と内野村の 合併により、本年で村制150周年を迎えております。

合併当時は、およそ1,332人が暮らす村でしたが、現 在は人口9,700人を超えるまでになっております。

これもひとえに先人の皆様方がこれまでに幾多の困難や 試練を乗り越え、現在の忍野村の礎を築き上げて頂いたこ とによるものであります。

ここに、改めまして先人の皆様方のご尽力に敬意と感謝 を申し上げます。

そして、これからの忍野村の未来は私達自身の手に委ね られています。

美しい自然景観と豊かな水、緑に恵まれ受け継がれてき

た伝統文化を守りながらも、時代の変化に対応し果敢に挑み、誰もが夢や希望を持ち、安心して住み続けたい忍野村を 住民の皆様方の声を反映し築いていかなければなりません。

そのような中、昨年に引続き村政報告会を開催する運びとなりました。

この村政報告会は本村における主要事業や財政状況等を 皆様方に説明する機会であるとともに、住民の皆様から村 政に対しての御意見を直接伺い村民の声を村政に反映し、 公正公平な行政推進を基本理念として村民の生活を守り、 より良い生活環境を創り、村民福祉の増進、満足度の向上に 取り組んでゆくために開催するものであります。

今後におきましても村民の皆様方のご支援ご協力を切に お願い申し上げ「村政報告会」開催にあたってのご挨拶とい たします。

令和7年11月14日 忍野村長 大 森 彦 一

子育て支援

子育でするなら忍野村 子育で世代に優しい村





少子高齢化に関する忍野村の状況

- ▶ 2018~2022年の合計特殊出生率は1.91で山梨県 トップ
- ▶ 民間組織「人口戦略会議」によると忍野村は100年後 も自立持続可能性自治体に該当
- ▶ 高齢化率は21.2%で山梨県で2位の低さ
- ▶ しかし…地域によっては高齢化率が32.68%で全国平均の29.3%、山梨県平均の31.9%を上回っている。

短期の施策

- ①第1子8ヶ月以上3歳未満児の保育 料無償化(令和6年4月より実施済)
- ②ファミリーサポート事業の創設 (令和8年1月より実施予定)
- ③児童虐待・病児保育への迅速な対応
- ④山梨県・地域企業とのコラボによる 子育て支援の横展開
- ⑤高等学校就学支援金の拡充(令和7年度に2万円増額)
- ⑥新婚世帯・子育て世帯に対するに住宅取得費用等 の補助(新規事業)
- ⑦こども誰でも通園制度の実施(令和8年4月より実施予定)



中長期の施策

- 8児童公園の整備
- 9保育所・認定こども園改革
- ⑩こども家庭センター・児童館・図書館 の機能強化
- ⑪地域社会全体で子育てを支援する仕組みづくり
- 22産前産後ケア事業の利用促進



忍野村の子育て教育環境の更なる充実を

忍野村が子育てする場所(暮らす場所)として選ばれるため



- ▶ これまでの子育て支援を再点検して、施策の効力をもう一段 階強めていく。
- ▶ 幼稚園、保育園からの情操・英語教育環境の更なる充実。
- ▶ 全ての子育て世帯を切れ目なく支援し、子育てと仕事が両立 できる環境を整備する。

定住対策

現在の補助事業

- 新築住宅事業100万円
- 住宅リフォーム事業200万円
- KAITEKI住宅補助金最大120万円

補助事業の拡充

- 優良宅地購入者へ100万円補助の検討
- 住宅用蓄電池への補助金の検討

土地区画整理事業について

○ 村内における定住化促進を図るため、良質な宅地の 供給を目的として、道路、公園などの公共施設と土地の整 備を一体的に進めることができる「土手上、横川、柳原 周辺地区」における土地区画整理事業の実施を提案いた します。

○ この地区は、全体が平地で日当たりも良く、地下水位 も比較的低く土地利用のポテンシャルが高いため、将来に 向けて子供や孫の時代に住みやすく使い勝手が良い街並 みにするには、今がチャンスでないかと考えますので、 是非地権者の皆様にはご理解いただき、ご賛同ください ますようお願いいたします。



滞在型観光振興



インフラ整備

村道等インフラ整備について

- ▶ 忍野村では主に防衛省による「防衛施設周辺民生安定施設整備事業補助金」、「特定防衛施設周辺整備調整交付金」の補助を受けて道路整備を実施しています。
- ▶ 現状は、上水道の耐震化工事が完了した路線、路面状況の悪い路線を選定し順次、道路改良工事を実施しています。
- ▶ 道路整備には長時間を要するものが多い。
 中期的な目標とそれを達成するための事業計画の策定
 年次計画を策定し、定めた目標に基づいた事業推進

村道鐘山線道路改良拡幅工事

平成26年度より事業着手 延長約950m、幅員約6.1~7.1m 令和7年11月21日(金)午後3時から供用開始



村道梨ケ原中道線道路改良工事

グラッドリー〜国道138号に接するT字路までの道路拡幅工事延長約920mを 幅員約12m~16mに拡幅する工事約800mは令和3年度までに完成残り120mを現在施工中











今後予定している 重点村道整備等

村道平山峠線道路改良工事

平山地区の村道、延長約930mの一部を幅員4mに拡幅し、可能な限り待避所を設置する計画 ※橋梁2基、大明見浄水場付近を除く



村道高木線道路改良拡幅工事

センターハウス前から膳棚の坂までの延長約650mの区間の道路 側溝を設置し幅員約 $5m\sim7m$ に拡幅する工事。



村道上臼久保線道路改良工事

北富士駐屯地の南西から緑の杜付近までの延長約240mの区間の道路 側溝を設置し幅員を4mに改良拡幅する工事











休止となっていた杓子山南麓開発事業を再開しました 現在、森林公園までの道路整備を行っています

森林公園進入路工事の様子①

森林公園進入路工事の様子②





令和8年度以降いよいよ(仮称) 杓子山南麓森林 防災公園の整備に着手します







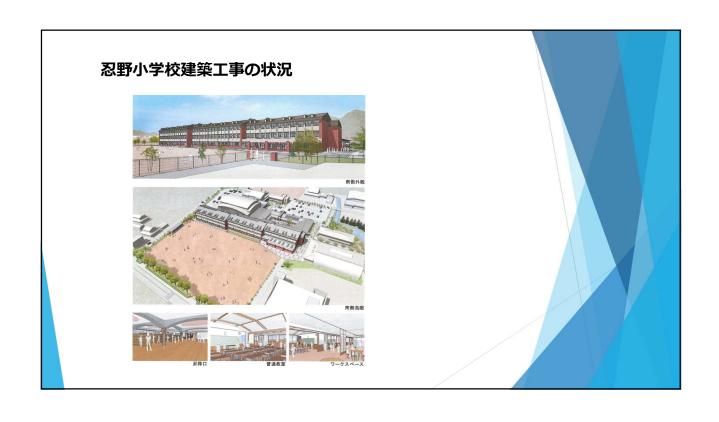


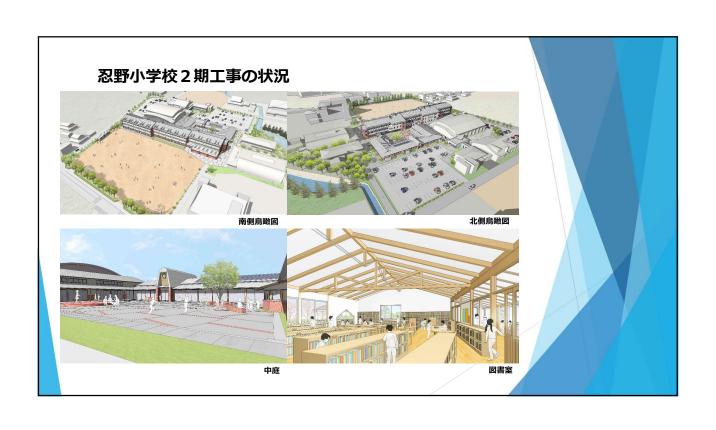












健康增進·高齢者福祉

健康長寿№1の村づくり



- ▶ 健康管理 ~運動のきっかけづくり~ おしのスポーツフェスティバルと福祉健康まつりの合同開催
- ▶ 高齢者への補聴器助成
- ▶ 高齢者の運動教室・脳トレ教室の開催
- ▶ 高齢者の運動自主グループの育成(100歳体操)
- ▶ 外出支援サービス







ふるさと納税



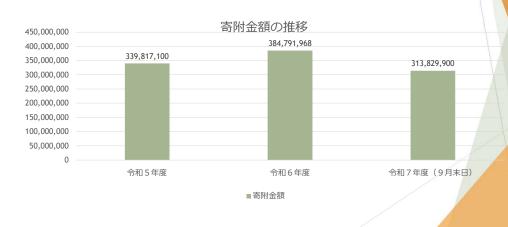


ふるさと納税の返礼品の発掘、特産品の開発、他市町村との共通返礼品の合意により、返礼品が令和5年度の252品目から令和6年度は297品目に、令和7年10月末までに573品目に増加。



ふるさと納税の取り組み③

ふるさと納税の各種取組みにより、寄附金額は、令和5年度の339,817,100円から令和6年度は384,791,968円へ約45,000,000円の増額。令和7年度は9月末日現在313,829,900円と前年の9月末日と比べて約194%の増額。

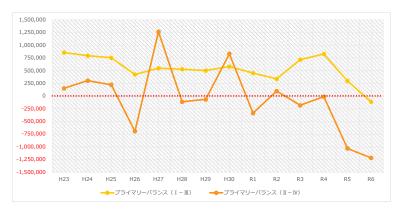


防災強化



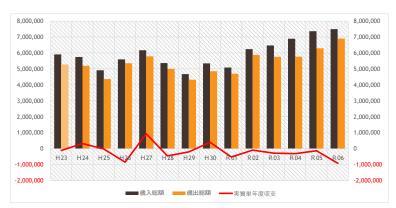
財政基盤強化

プライマリーバランスの推移

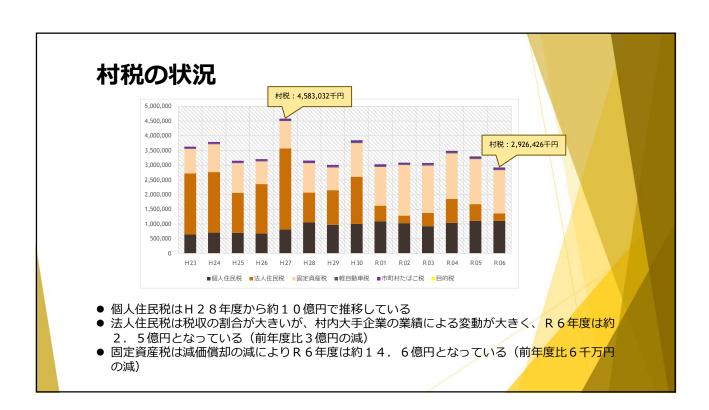


プライマリーバランスは、歳入から地方債の新規借入額を除いた額、歳出から公債費を除いた額で求められる収支のバランスです。しかし、歳入の基金繰入金、繰越金、歳出の基金積立金については、正味のその年度の収入支出とはいえない性質のものであるため、ここでは通常の地方債、公債費を除いたものと、そこからさらに歳入の基金繰入金、繰越金、歳出の基金積立金を除いたもの2種類の収支を求め記載しています。

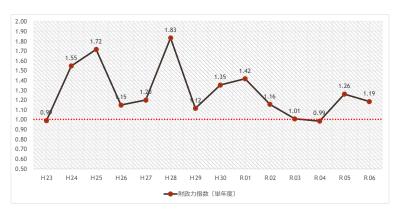
収入状況



- 実質単年度収支は単年度収支から、実質的な黒字要素(財政調整基金への積立額及び地方債の 繰上償還額)を加え、赤字要素(財政調整基金の取崩し額)を差し引いた額となっている。
- 令和4年度から小学校建設に伴う予算増となっている。



財政力指数



- 普通交付税は平成22年度:307,223千円、平成23年度:15,816千円に交付され、令和4年度は33,730千円〔※コロナウイルス感染症による増額〕の交付となった。
- 財政力指数は予測は下降傾向として推移して行くものと見込まれる。

